

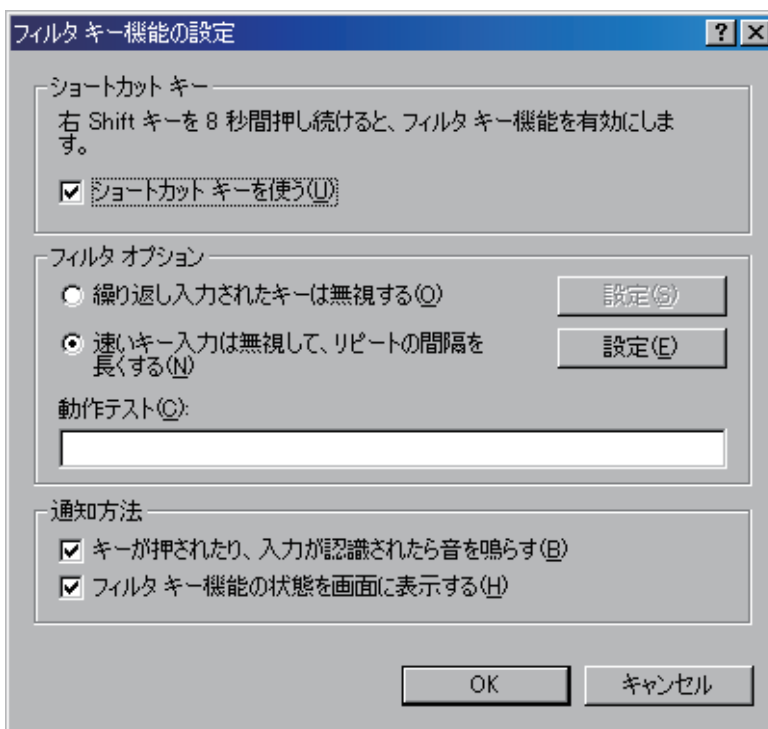
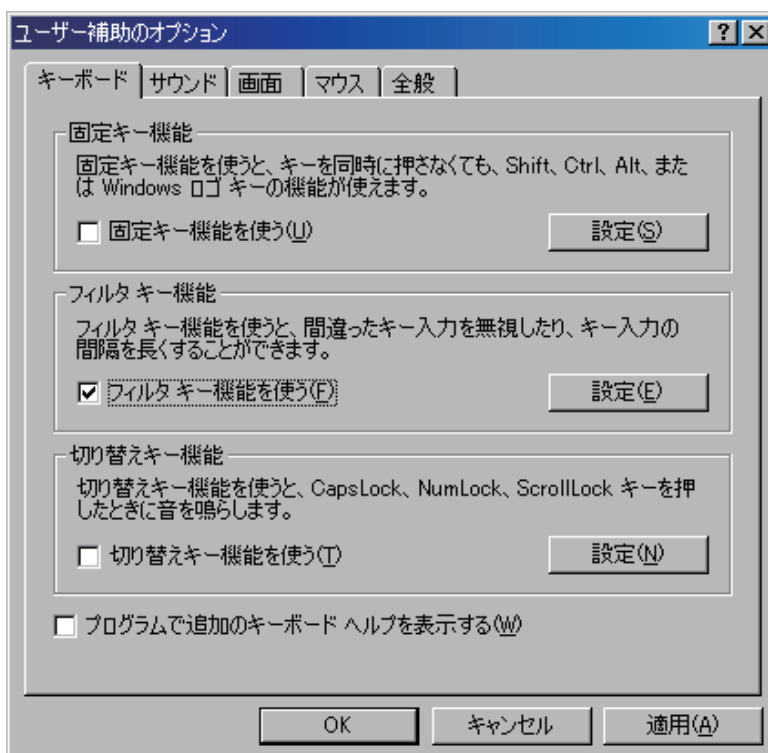
IV パソコンユーザ補助、ショートカット等便利機能

1 パソコンユーザ補助

Windows においては、本編で紹介したものを含め、四肢に障害がある人のために、以下のような機能が提供されている。

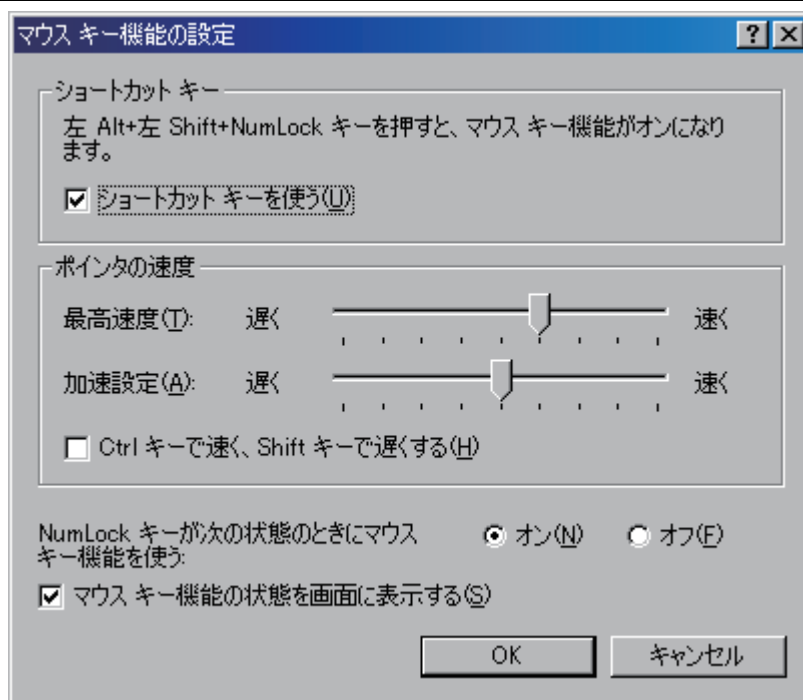
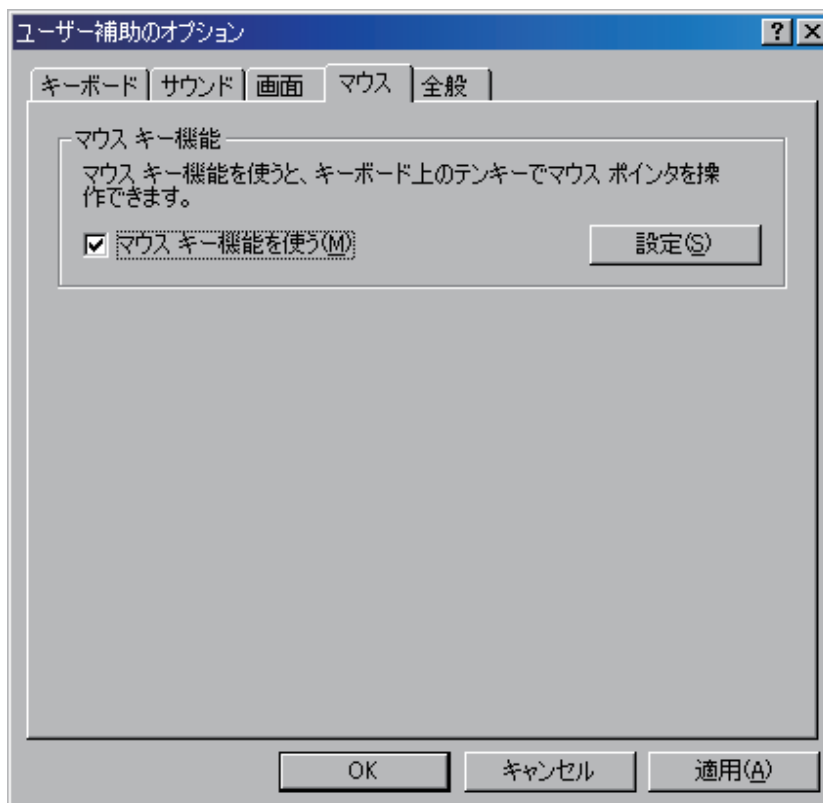
(1) フィルタ キー機能

速いキー入力や繰り返しキー入力が無視されるように設定できる。



(2) マウス キー機能

キーボードのテンキーを使ってポインタを操作できるようになる。



(3) スクリーン キーボード

スクリーン キーボードを使用すると、マウスなどのポインティング デバイスを使ってキー入力を行うことができる。

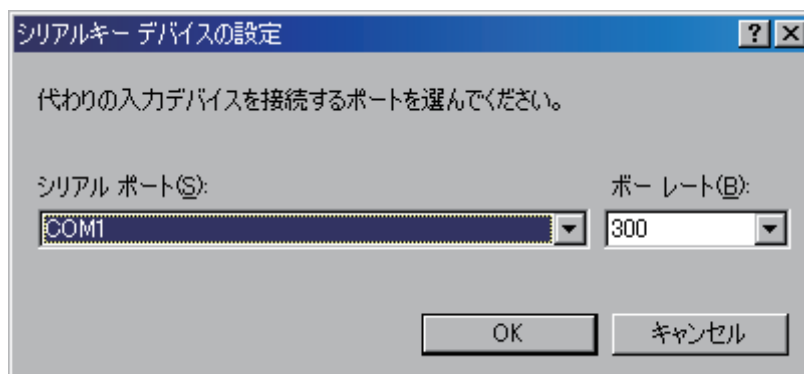
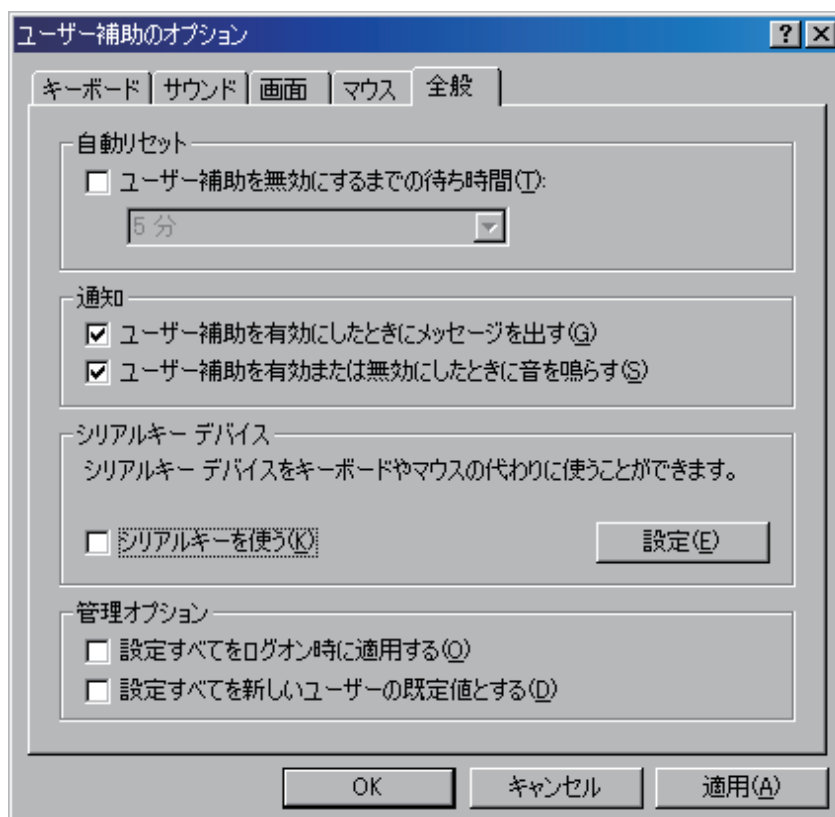
[スクリーン キーボード] を開くには、[スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプ

ログラム]、[アクセサリ]、[ユーザー補助] の順にポイントし、[スクリーン キーボード] をクリックする。



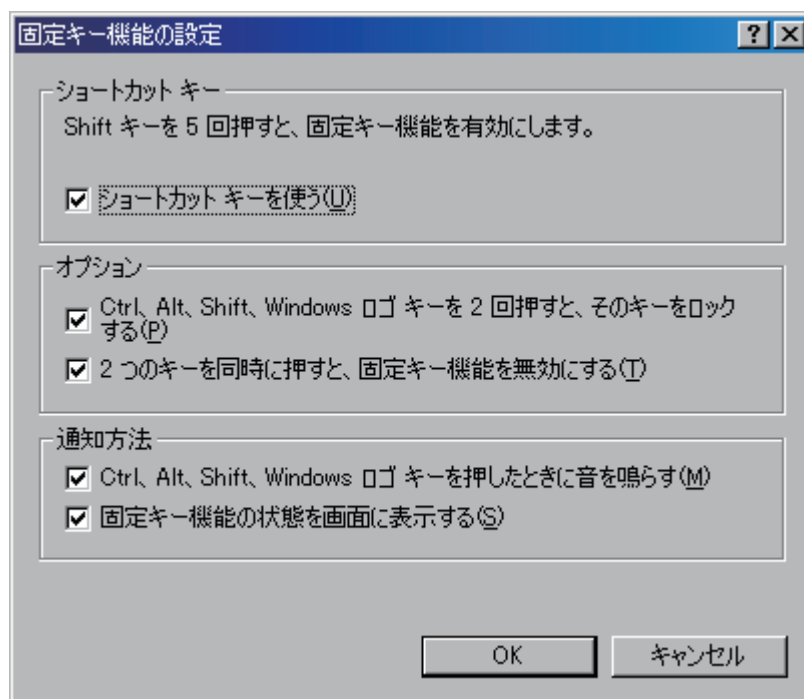
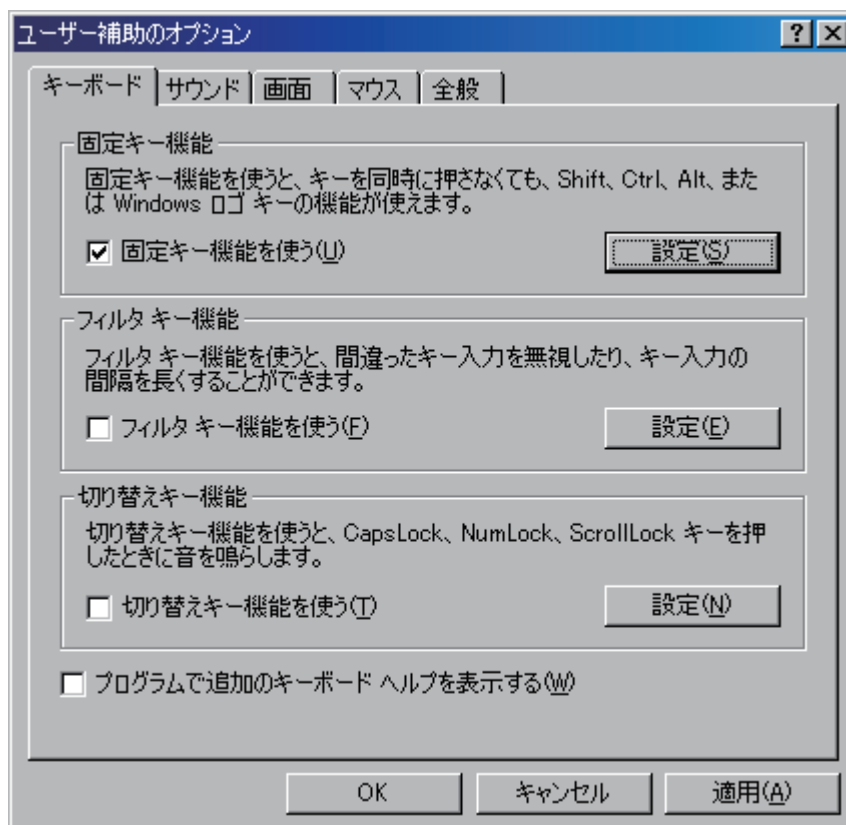
(4) シリアルキー

キーボードとマウスの機能を代替デバイスで利用できる。



(5) 固定キー機能

Shift、Ctrl、Alt、または Windows キーを押したときに、次の別のキーを押すまでそのキーを押したままの状態にすることができます。



2 ショートカット

ショートカット キーとは、キーボードを使ってパソコンの操作を簡単に行うための機能である。ショートカットキーを使用すると、キーボードから手を離してマウスに持ち替える必要がないので、文書の編集を行っている場合などに効率よく作業を行える。マウスを使用することが難しい人や、支援技術を使用して入力を行う方の手助けとなる。

Windows XPのショートカットキーの一覧は、以下のとおりである。

Windows XP のショートカット キー	
目的	キー操作
[スタート] メニューの表示と非表示を切り替える。	Windows ロゴ キー
ネットワーク ドメインに接続しているときにコンピュータをロックする。または、ネットワーク ドメインに接続していないときにユーザーを切り替える。	Windows ロゴ キー + L
[システムのプロパティ] ダイアログ ボックスを表示する。	Windows ロゴ キー + Break
タスクバーの通知領域にフォーカスを設定する。	Windows ロゴ キー + B
デスクトップを表示する。	Windows ロゴ キー + D
マイ コンピュータを開く。	Windows ロゴ キー + E
ファイルまたはフォルダを検索する。	Windows ロゴ キー + F
Windows ヘルプを表示する。	Windows ロゴ キー + F1
すべてのウィンドウを最小化する。	Windows ロゴ キー + M
[ファイル名を指定して実行] ダイアログ ボックスを開く。	Windows ロゴ キー + R
最小化したウィンドウを復元する。	Windows ロゴ キー + Shift + M
ユーティリティ マネージャを開く。	Windows ロゴ キー + U
ダイアログで次のオプションに移動する。	Tab
対応するメニューを実行する。	メニュー内の下線付きの文字キー
選択したオプションがオプション ボタンのグループの場合、オプション ボタンを選択する。	方向キー
[マイ コンピュータ] またはエクスプローラで 1 階層上のフォルダを表示する。	BackSpace

[名前を付けて保存] ダイアログまたは[開く] ダイアログでフォルダが選択されているときに、その 1 階層上のフォルダを開く。	BackSpace
右隣のメニューを開く、または、サブメニューを開く。	→ (右矢印)
現在の選択フォルダを閉じている場合は表示する、または最初のサブフォルダを選択する。	→ (右矢印)
左隣のメニューを開く、または、サブメニューを閉じる。	← (左矢印)
現在の選択フォルダを展開表示している場合は閉じる、または親フォルダを選択する。	← (左矢印)
削除。	Delete
作業中のウィンドウの下部を表示する。	End
ダイアログ ボックスのオプションまたはボタンのコマンドを実行する。	Enter
現在のタスクをキャンセルする。	Esc
作業中のウィンドウの先頭を表示する。	Home
選択した項目のショートカット メニューを表示する。	メニュー キー
選択した項目をコピーする。	Ctrl キーを押しながら項目をドラッグする
すべてを選択する。	Ctrl + A
コピーする。	Ctrl + C
カーソルを次の段落の先頭に移動する。	Ctrl + ↓ (下矢印)
[スタート] メニューを表示する。	Ctrl + Esc
複数の文書を同時に開くことができるプログラムで、作業中の文書を閉じる。	Ctrl + F4
カーソルを前の単語の先頭に移動する。	Ctrl + ← (左矢印)
カーソルを次の単語の先頭に移動する。	Ctrl + → (右矢印)
選択した項目へのショートカットを作成する。	Ctrl + Shift キーを押しながら項目をドラッグする
テキスト ブロックを強調表示する。	Ctrl + Shift + 方向キー
ダイアログ内の前のタブに移動する。	Ctrl + Shift + Tab
ダイアログ内の次のタブに移動する。	Ctrl + Tab
カーソルを前の段落の先頭に移動する。	Ctrl + ↑ (上矢印)
貼り付け。	Ctrl + V
コンピュータを検索する。	Ctrl + Windows ロゴ キー + F

切り取り。	Ctrl + X
元に戻す。	Ctrl + Z
選択した項目のプロパティを閲覧する。	Alt + Enter
選択したオブジェクトのプロパティを表示する。	Alt + Enter
項目を開いた順に切り替える。	Alt + Esc
使用中の項目を閉じる、または作業中のプログラムを終了する。	Alt + F4
作業中のウィンドウのショートカット メニューを開く。	Alt + Space キー
作業中のウィンドウのシステム メニューを開く。	Alt + Space キー
開いている項目を切り替える。	Alt + Tab
対応するコマンドを実行する、または対応するオプションを選択する。	Alt + 下線付きの文字キー
対応するメニューを表示する。	Alt + メニュー内の下線付きの文字キー
選択したフォルダの内容を表示する。	NumLock ++ (プラス)
選択したフォルダの下の階層にあるすべてのサブフォルダを表示する。	NumLock + アスタリスク記号 (*) (テンキー)
選択したフォルダを閉じる。	NumLock + マイナス記号 (-) (テンキー)
CD の自動再生を防ぐ。	Shift キーを押しながら CD を CD-ROM ドライブに挿入する
ウィンドウまたはデスクトップで複数の項目を選択、または、ドキュメントでテキストを選択する。	Shift + 任意の方向キー
選択した項目を、ごみ箱に入れず完全に削除する。	Shift + Delete
ダイアログで前のオプションに移動する。	Shift + Tab
アクティブなオプションがチェック ボックスの場合、チェック ボックスのオン/オフを切り替える。	Space キー
ヘルプを表示する。	F1
作業中のプログラムのメニュー バーをアクティブにする。	F10
選択した項目の名前を変更する。	F2
ファイルまたはフォルダを検索する。	F3
マイ コンピュータまたはエクスプローラでアドレス バーの一覧を表示する。	F4

作業中のウィンドウを最新の情報に更新する。	F5
ウィンドウ内またはデスクトップ上の画面要素を切り替える。	F6
ハイコントラストのオンとオフを切り替える。	左 Alt + 左 Shift + PrintScreen
マウス キー機能のオンとオフを切り替える。	左 Alt + 左 Shift + NumLock
固定キー機能のオンとオフを切り替える。	Shift キーを 5 回押す
切り替えキー機能のオンとオフを切り替える。	NumLock キーを 5 秒間押す
フィルタ キー機能のオンとオフを切り替える。	右 Shift キーを 8 秒間押す

以上の情報に加え、マイクロソフト社製品のショートカットキー詳細については、マイクロソフトアクセシビリティホームより参照することができる。

URL: <http://www.microsoft.com/japan/enable/default.mspx>